教育目標「進んで学び　豊かな心で　やり抜く子」

南魚沼市立栃窪小学校　　令和8年9月28日（月）　第8号

栃窪小だより

学校ホームページ

「ありがとう」「ごめんなさい」の大切さ

私たちが社会の中で他者と良好な関係を築き、共に生きていく上で基本的で大切な言葉に「ありがとう」「ごめんなさい」があります。

＜感謝を伝える「ありがとう」＞

誰かに助けてもらったときや、思いやりを受けたときに「ありがとう」と伝えることは、相手の存在や行動をしっかりと認め、尊重するサインになります。感謝を言葉にすることで、言われた側も「役に立ててよかった」と温かい気持ちになり、お互いを助け合う前向きな関係の輪が広がっていきます。

＜信頼をつなぐ「ごめんなさい」＞

失敗してしまったときや相手に嫌な思いをさせてしまったときに、自分の過ちを認めて「ごめんなさい」というのは少し勇気が必要です。しかし、素直に謝る姿勢は、自分の誠実さを示す大切な機会となります。すれ違いや衝突が生じた際にも言葉にして謝罪することで、傷ついた気持ちを和らげ、信頼関係を修復することができます。

＜ご家庭と共に育む「言葉の力」＞

「ありがとう」で感謝を可視化し、「ごめんなさい」で自分の行動を振り返る。この繰り返しが、子どもの自己客観化と人間的な成長を促します。



学校でも、互いを思いやり尊重し合える集団づくりを進めていきます。ぜひ家庭でも、子どもたちの将来を見据え、日頃の小さな「ありがとう」や素直な「ごめんなさい」を互いに伝え合えるコミュニケーションや関係性を大切にしていただきたいと思います。

学校運営協議会④「栃窪小について知ろう」

17日（木）に、第4回学校運営協議会　委員・教職員・保護者による熟議の会「第2回目栃窪小について知ろう・栃窪小学校をよりよくするために」が行われました。ご参加ありがとうございました。熟議の会1回目(5/14)は「みんなの願いを集めよう」と題し、それぞれの立場から「栃窪小学校に対する『願い』」を出し合いました。今回は、今現在の栃窪小の実態を知り、1回目に集約した『願い』に向かうための一手（方策・方向性）について「えんたくん」

を用いてワールドカフェ方式で話し合いが進められました。

話し合われた次の一手（方策・方向性）のキーワードのひとつは、『まず大人が「率先して・楽しんで」取り組み、その姿を見せる』でした。あいさつも、読書も、メディアの付き合い方や食事・睡眠など基本的生活習慣も、親が（大人が）姿や行動で示してあげることの重要性が確認されました。また、このキーワード同様、全体的に「誰かにやってほしい」ではなく、「子ども・学校をよくするために、自分は何ができるか」について発言されている姿が印象的でした。皆様からいただいた貴重なご意見を一歩ずつ実現させるべく、まずは2学期の教育活動の充実を教職員一同、図って参ります。



1学期もそうでしたが、「集う」＋「語る」＋「誰も嫌な気持ちにならない」＝「心がわくわくする・元気が出る」を実感する貴重な時間でした。お忙しい中ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。次回の「委員・教職員・保護者による熟議の会」は3月11日（木）を予定しています。皆様からのご参加お待ちしています。

作品を募集しています！

10月10日（土）地区合同文化祭が行われます。昨年度からPTA及び地域の方の作品を募集し、当日体育館に展示いたします。地域・保護者の皆さまからの作品をお待ちしています。よろしくお願いいたします。



【10月の行事予定】

1	木	人権キャラバン（3・4限）
2	金	郡市科学研究発表会
6	火	中学校区深めよう絆集会・体験入学（塩沢中）
7	水	全校朝会
8	木	サークル活動⑥
10	**土**	**地区合同文化祭　8:45～**
12	月	スポーツの日
13	火	振替休業日
14	水	わくわく朝会
15	木	秋の遠足（※弁当）
16	金	遠足予備日（※弁当）
22	**木**	**苧麻の刈り払い・ネット外し　9:45～**
27	**火**	**持久走記録会　9:20～**
28	水	全校朝会　道徳p4c
30	金	国際理解教育ハロウィン

太字の行事について…
皆様からのご参加お待ちしています！　気軽に学校（782-0744）までお声がけください。

